

# 患者の皆様へ

2024年2月10日

呼吸器内科

現在、呼吸器内科では、「気管支鏡検査におけるオープンフェースマスクによる酸素投与の有効性」に関する研究を行っています。今後の治療・検査に役立てることを目的に、この研究では気管支鏡検査を受けられた患者さんの診療情報などを利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、下記の窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2019年4月～2023年3月に当院呼吸器内科で気管支鏡検査を受けられた方

### 1. 研究課題名

「気管支鏡検査におけるオープンフェースマスクによる酸素投与の有効性に関する後方視研究」

### 2. 研究期間

2024年承認日～2026年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け病院長の許可を受けて実施するものです。

### 3. 研究の目的・方法

気管支鏡検査の術中には経鼻カニューレやオープンフェースマスクなどのデバイスを使用して酸素を投与し、患者さんの呼吸をサポートしています。本研究は、経鼻カニューレとオープンフェースマスクのどちらでより安定した呼吸状態で検査を行えたかを比較することで、今後の気管支鏡検査ではより患者さん個人個人に合わせた適切なデバイスを選択することができるようになることを目指します。

2019年4月から2023年3月に当院呼吸器内科で気管支鏡検査を受けられた方の診療情報を確認させていただき、統計を用いて検証します。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療記録より、以下の臨床情報を収集します。

- A) 年齢, 性別, 身長, 体重, 生活歴 (飲酒・喫煙など), 職業歴, 既往歴, 併用薬, 家族歴, 診療経過
- B) 生化学検査, 血液学的検査, 呼吸機能検査, 胸部 X 線検査, CT 検査などの検査結果  
気管支鏡の検査記録 (鎮静剤投与量, 検査時間, 脈拍, 血圧, 酸素飽和度, 最大酸素投与量, デバイス変更の有無など)

## 5. 研究組織

研究代表機関名	研究代表者
千葉大学医学部附属病院	伊狩 潤
共同研究機関名	研究責任者
船橋市立医療センター	鹿野幸平

## 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部呼吸器内科学において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

## 7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。

(研究の進捗状況によっては、データを取り除くことができない場合があります。) 情報等の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

千葉大学医学部附属病院

呼吸器内科 講師 伊狩 潤

043 (222) 7171 内線5471